

第6回 日本植物学会主催 男女共同参画ランチオンセミナー

研究と育児を両立する若手研究者を
雇用するPIの意識改革は必要か

～「イクボス」ってご存知ですか？

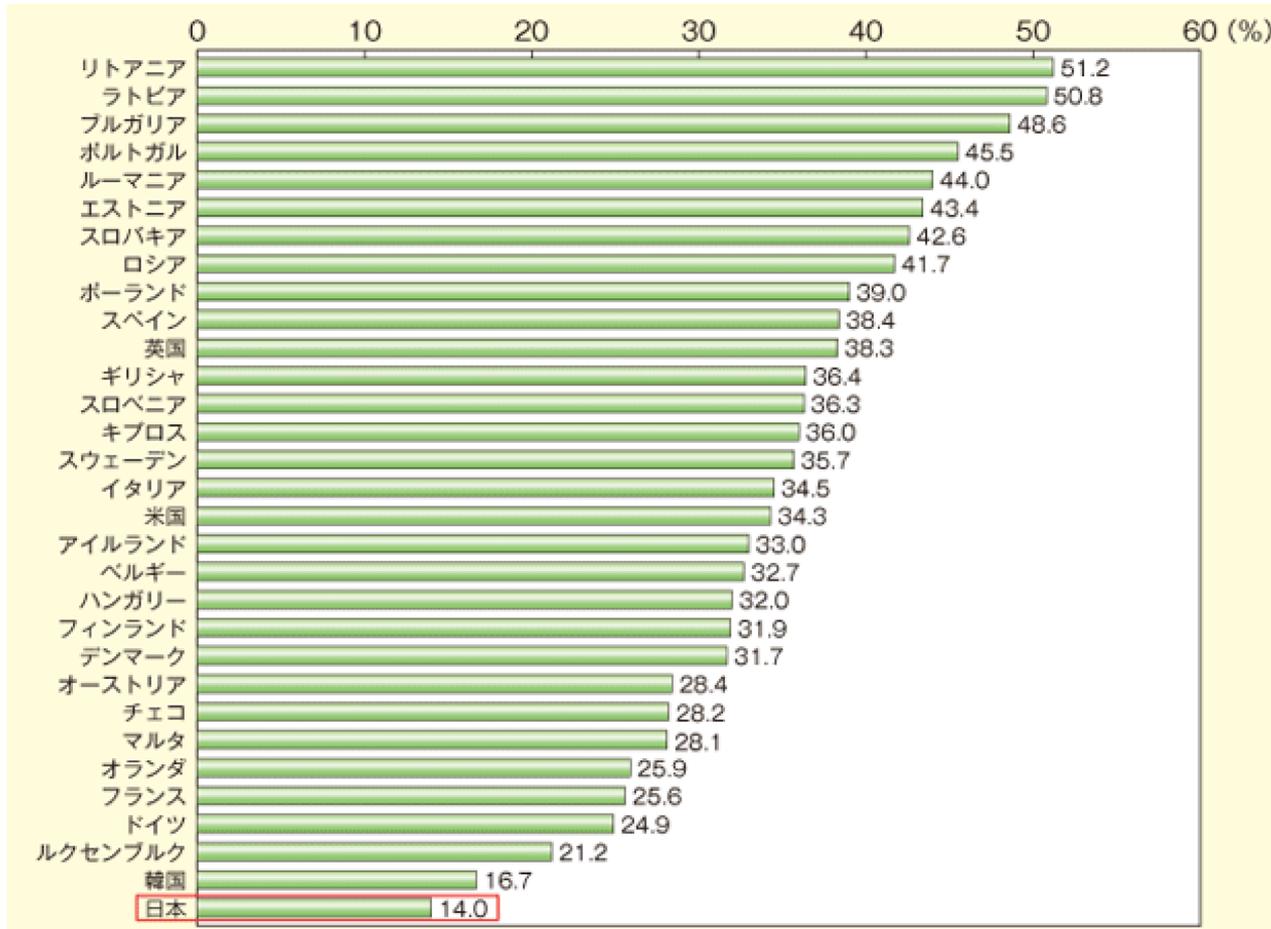
9月7日(月) 12時30分～13時30分 B会場

日本植物学会における 男女共同参画の現状

永田 典子

(日本女子大学理学部 教授)

研究者女性比率の国際比較



日本は
女性研究者比率
14%

男女共同参画白書
平成25年版より

日本植物学会における女性比率

全体女性比率 **22%**，
(一般会員女性比率 **18%**，学生会員女性比率 **42%**)

日本の男女共同参画の現状

平成11年6月 「男女共同参画社会基本法」が公布・施行

平成12年12月 「男女共同参画基本計画」が閣議決定

平成15年6月

内閣府男女共同参画局 男女共同参画推進本部決定

国際的な目標である30%の目標数値や諸外国の状況を踏まえ、社会のあらゆる分野において、2020年までに、指導的地位に女性が占める割合が、少なくとも30%程度になるよう期待する。

202030

女性活躍推進法

大企業に女性登用の数値目標を作るよう義務づける女性活躍推進法が、2015年8月28日の参院本会議で可決、成立した。

企業における女性管理職比率は、欧米の30～40%台に対し、日本は11%にとどまる。世界経済フォーラムが世界各国の男女平等の度合いを測った指数(2014年)でも、日本は男女格差が142か国中104位に低迷している。

女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム World Assembly for Women



WAW! 2015

安倍政権の最重要課題の一つである「女性が輝く社会」を実現するための取組の一環として、昨年9月に第1回目となる「女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム」(略称:WAW!(ワウ))が開催されました。世界各国及び日本各地から女性分野で活躍するトップ・リーダーが出席し、女性の活躍促進のための取組について議論し、提案しました。

本年は、来る8月28日・29日、2回目となる「女性が輝く社会に向けた国際シンポジウム」(略称:WAW! 2015)が東京(グランドプリンスホテル高輪・新高輪)にて開催されます！！

8月28日(金) 14:00-18:30 公開フォーラム
8月29日(土) 10:00-17:30 ハイレベル・ラウンドテーブル

今年のWAW!



男女共同参画学協会連絡会とは

2001年10月設立

目的:自然科学分野の男女共同参画推進

加盟学協会: 90

2014年11月～2015年10月

日本植物生理学会と日本植物学会が共同で幹事学会として活動

委員長	西村いくこ (日本植物生理学会長)
副委員長	戸部 博 (日本植物学会長)
副委員長	田中 寛 (日本植物生理学会男女共同参画委員長)
副委員長	永田典子 (日本植物学会男女共同参画委員長)

政府への働きかけ：学協会連絡会

第5期科学技術基本計画に向けた中間取りまとめ(案)

1. 数値目標の基本計画への明記と積極的な改善措置の策定

第3次男女共同参画基本計画に記載されている「数値目標」および「リーダー層における202030の達成」の推進に向けた積極的な改善措置の策定を明記してほしい。

2. 女性・若手研究者・技術者の研究力と次世代育成を支えるための「ワークライフバランス基盤の定着促進のための新規事業創設

- ・これまで成果を上げてきた「女性研究者活動支援事業」および「子育て・介護等支援制度」の拡大・継続.
- ・柔軟な雇用形態・人事・研究制度の定着への指導.
- ・「ライフイベント支援新規事業」の創設.

政府への働きかけ：学協会連絡会

- 6月30日 総合科学技術会議議員 原山優子氏
内閣府男女共同参画局長 武川恵子氏
(同席:総務課長池永氏, 政策企画調査官酒井氏, 推進課上席調査員市川氏)
文部科学省 大臣官房参事官 松尾泰樹氏
- 7月31日 文科省 生涯学習局長 河村潤子氏
- 8月 4日 文科省 科学技術・学術政策局人材政策課長 柿田恭良氏
- 8月10日 総合科学技術会議議員 原山優子議員
文科省 審議官研究開発局 板倉周一郎氏

参加者(敬称略)

大坪久子, 第11期 澤田美智子, 佐藤恵,

第12期 平田典子, 第13期 西村いくこ, 第14期 小川温子

政府への働きかけ: 日本学術会議

8月6日 内閣府男女共同参画局長 武川恵子氏

日本学術会議 科学者委員会 男女共同参画分科会の提言書
「科学者コミュニティにおける女性の参画を拡大する方策」を提出

学術会議副会長 井野瀬久美恵氏
学協会連絡会副院長 戸部博氏



政府への働きかけ： 第4次男女共同参画基本計画策定に当たっての 基本的な考え方(素案)」に係る意見募集

http://www.gender.go.jp/kaigi/senmon/keikaku_sakutei/yojikeikaku/ikenboshu.htm

科学技術・女性研究者の項目5について、
「第5期科学技術基本計画にも、女性研究者・技術者登用の
数値目標を入れて欲しい」とのコメントが重要

意見募集期間：平成27年7月29日(水)～平成27年9月14日(月)

「イクボス」という概念の 登場と社会的必要性

今泉（安楽） 温子

（農業生物資源研究所 主任研究員）

赤ちゃんを抱いて講義をする大学教授

ヘブライ大学・Sydney Engelberg教授による「組織行動学」修士課程講義中の出来事



<http://fathering.jp/ikuboss/about/ikuboss-alliance/>



MIZUHO

みずほフィナンシャルグループ

ANA

KOKUYO



GlaxoSmithKline



日立ソリューションズ



UBS

東急電鉄

Cybozu



日本生命保険相互会社

FULLYACON

SONY



NHK「首都圏ネットワーク」(首都圏)

kao

ひとの
ときを、
想う。 JT

北都銀行



東京海上日動

【更新日】2015/05/14

AIG

AEON



「イクボス度」チェック

- 部下が帰宅しなければいけない時間を把握し、
自分も午前中からフルで仕事ができる
- 家族構成を「まったく」知らないという部下は一人もいない
- 子供の病気で早退する部下に「帰ってよし！」と快くいえる
- 子育てや介護が理由で休みを取っている部下の事情を把握している
- 部下とプライベートな話もよくする
- 自分自身の出世ではなく、部下の成長を第一に考えている
- 趣味やボランティアなど、自分の人生を楽しんでいる

4個以上:「イクボス」合格！

1～3個:「イクボス」までもう一息

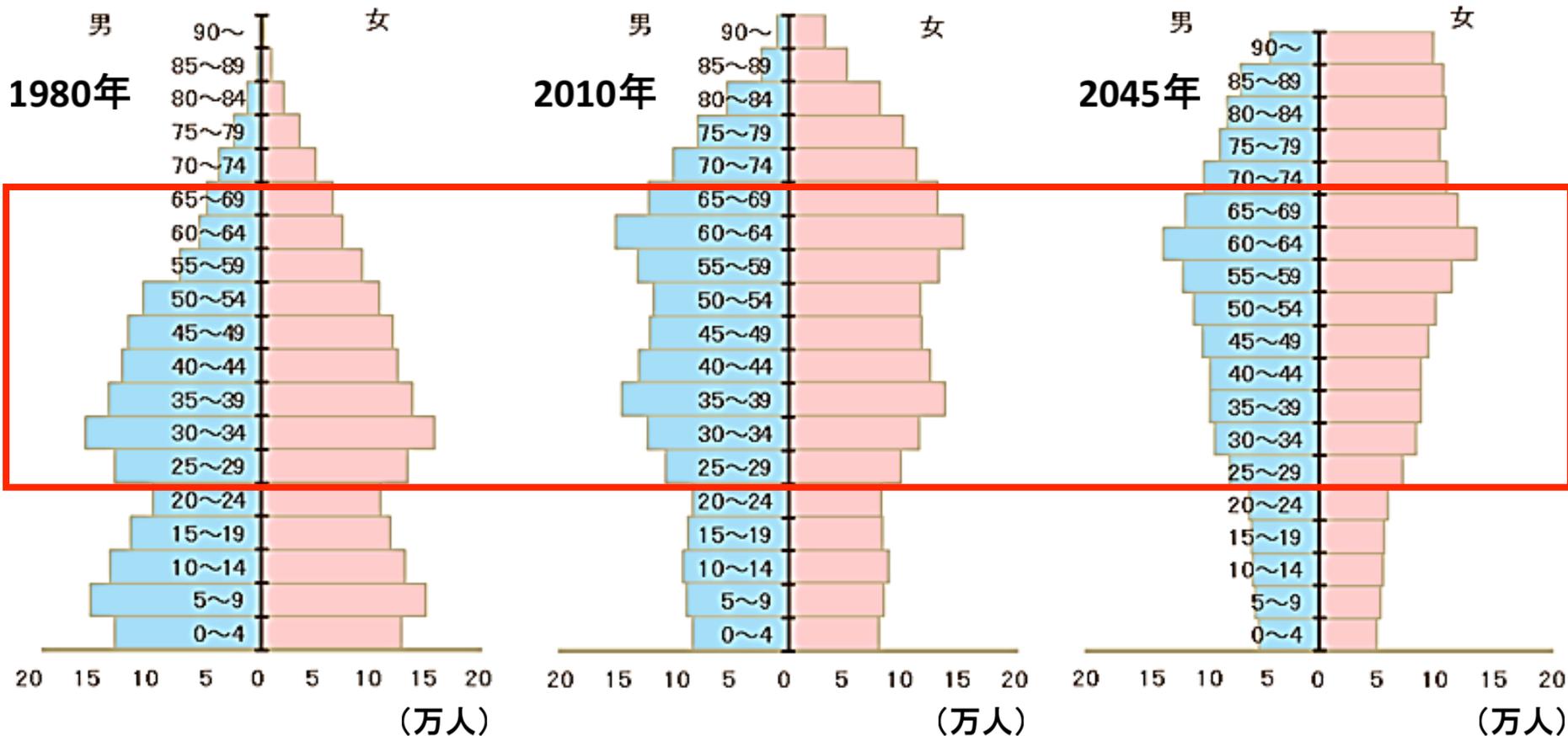
0個:「イクボス」失格……

「ダメボス度」チェック

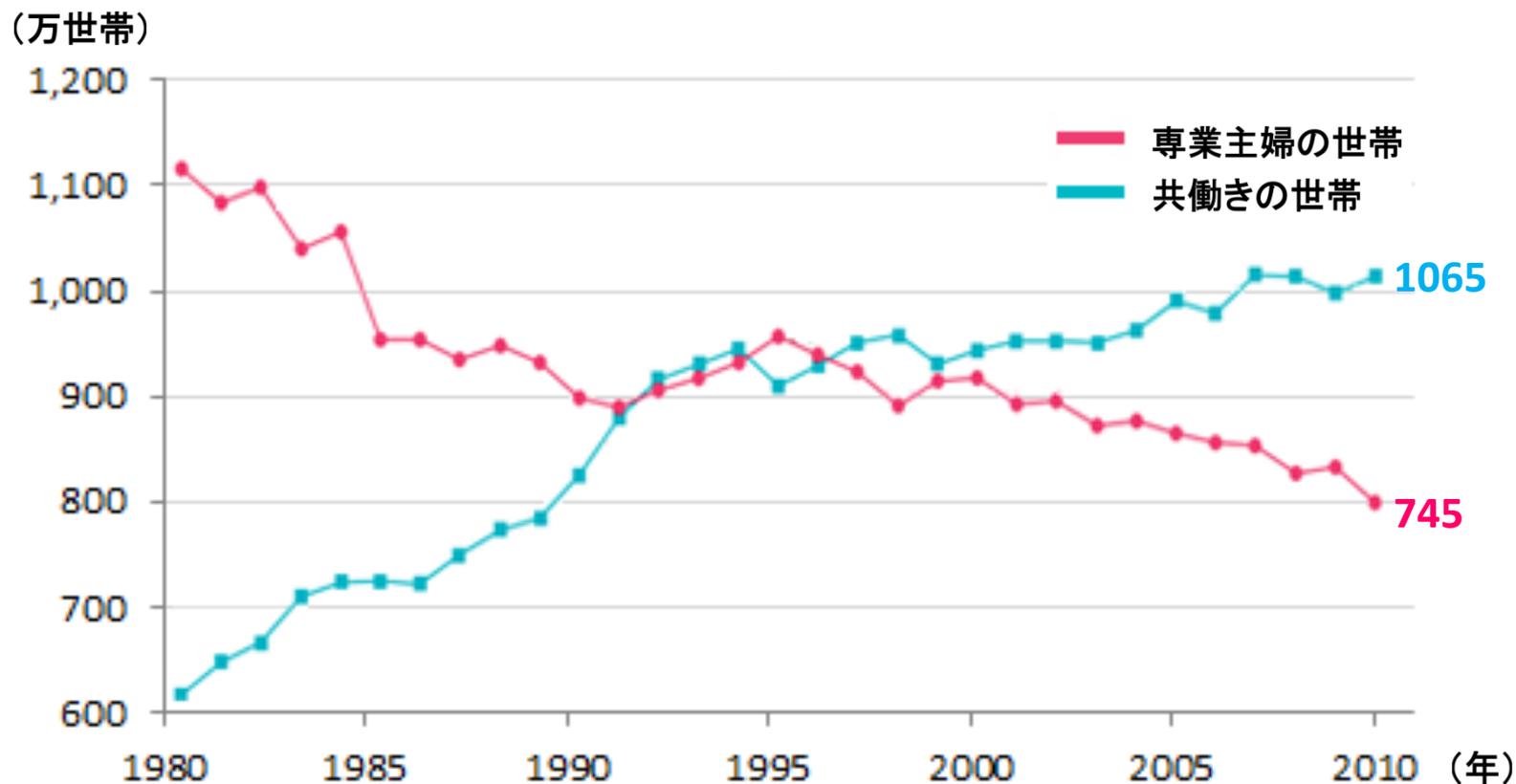
- 部下の家族構成をほとんど知らない
- 仕事の調子が上がってくるのは夕方17時から
- 残業をいとわず深夜まで働ける部下は優秀だと思う
- 自分の出世ばかり気にしている
- ボランティアや地域・社会貢献の経験がない
- 仕事以外の話題を提供しろと言われても困ってしまう
- 実は、家族との関係があまりうまくいっていない

なぜ、今、「イクボス」が必要とされるのか？

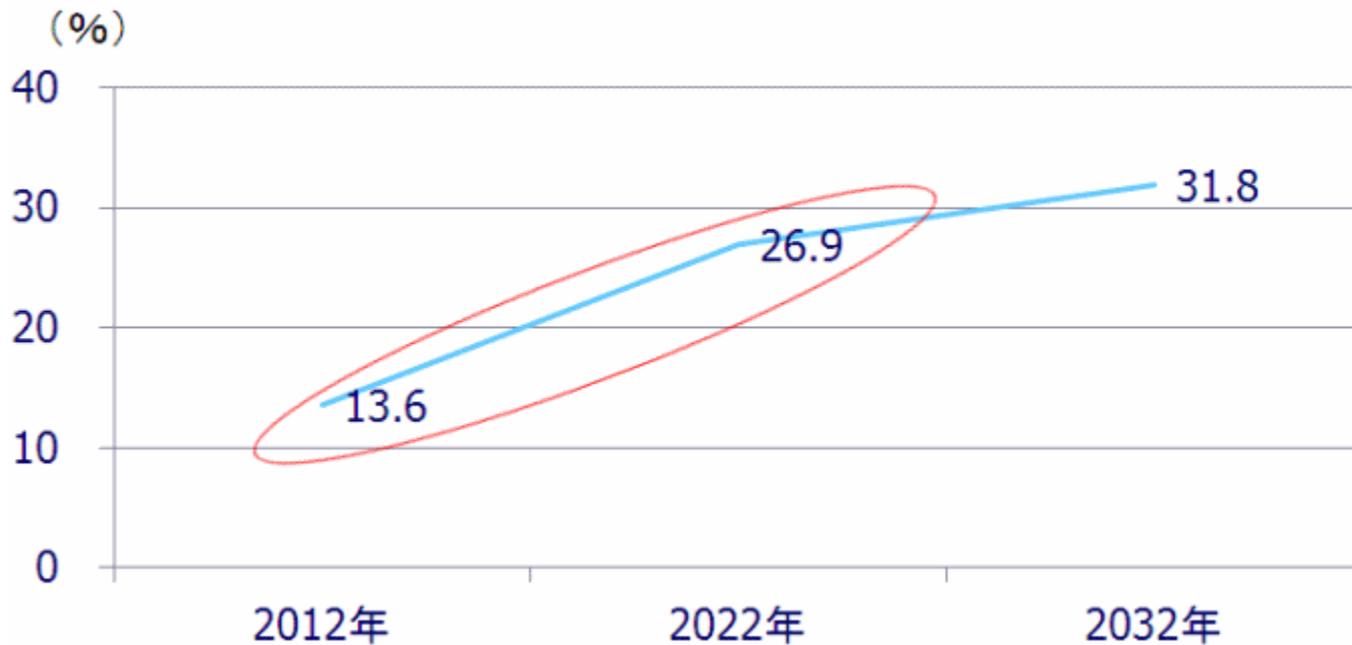
日本の人口ピラミッドの推移:労働人口の減少



共働き世帯数の推移



介護を抱える労働者割合の推移



内閣府少子化タスクフォース政策推進チーム 濃美由喜氏作成

なぜ、今、「イクボス」が必要とされるのか？



「多様な働き方」に対応しなければ、組織の維持が難しい時代に

イクボスとは

「イクボス」とは、職場で共に働く部下・スタッフの
ワークライフバランス(仕事と生活の両立)を考え

その人のキャリアと人生を応援しながら

組織の業績も結果を出しつつ

自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司

(経営者・管理職・PI)のことを指す

部下が **育児&介護** を抱えても結果を出す!

『BUAL』の本

崖っぷちで 差がつく上司の イクボス式 チーム戦略

同僚&実務!
今すぐ活用できるワークシート付

脱長時間労働、
生産性向上、業績アップ…
なぜかチームが
うまく回ります!
イクボス式って
何だ!?

部下が

- ✓産休・育休に入りました。
- ✓イクメンになりました。
- ✓親の介護を始めました。



欠員チームを戦力にするサバイバル術、教えます!

セブン&アイ、楽天、サントリー……大手から中小、地方企業まで次々にイクボス式を導入!

新田香織

山口理栄

子育て社員を活かす コミュニケーション 「イクボスへのヒント集」



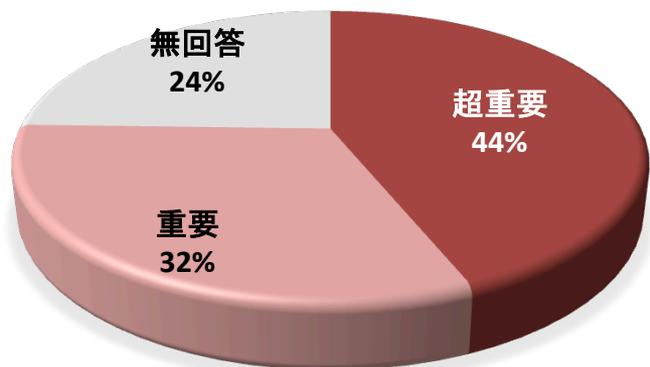
子育て社員のパフォーマンスを
劇的に改善するのは
上司とのコミュニケーションだった!!



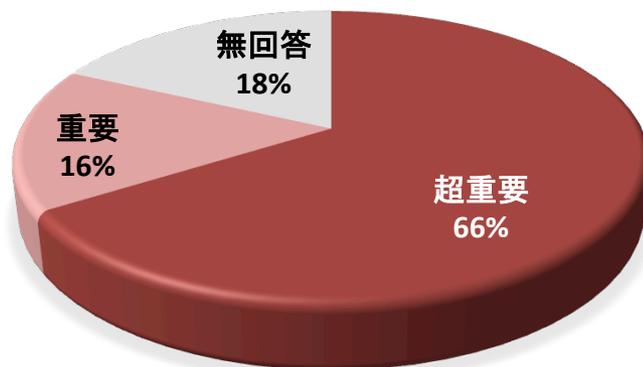
労働研究社

H26年 日本植物学会男女共同参画ランチオンセミナーのアンケート結果より

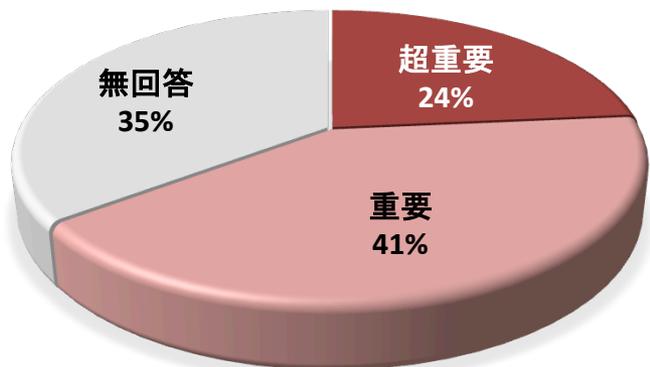
研究両立におけるイクボスの重要性:男性



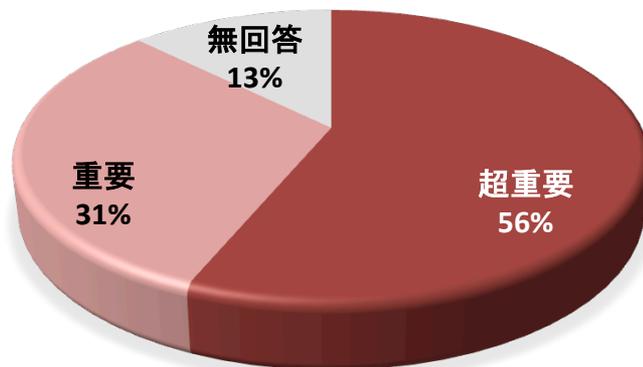
研究両立におけるイクボスの重要性:女性



男性:50代以上

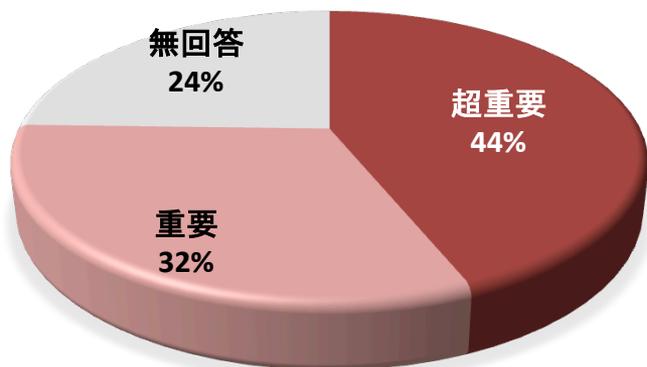


男性:20~40代

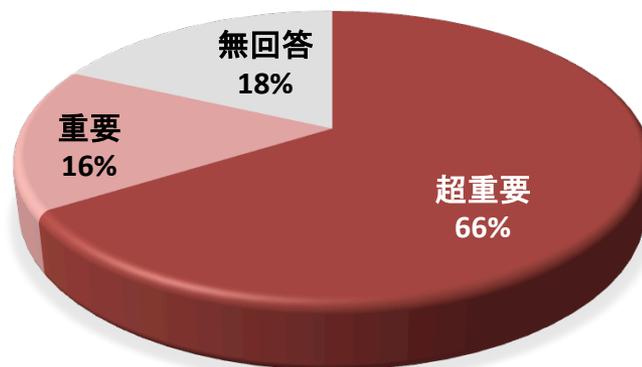


H26年 日本植物学会男女共同参画ランチオンセミナーのアンケート結果より

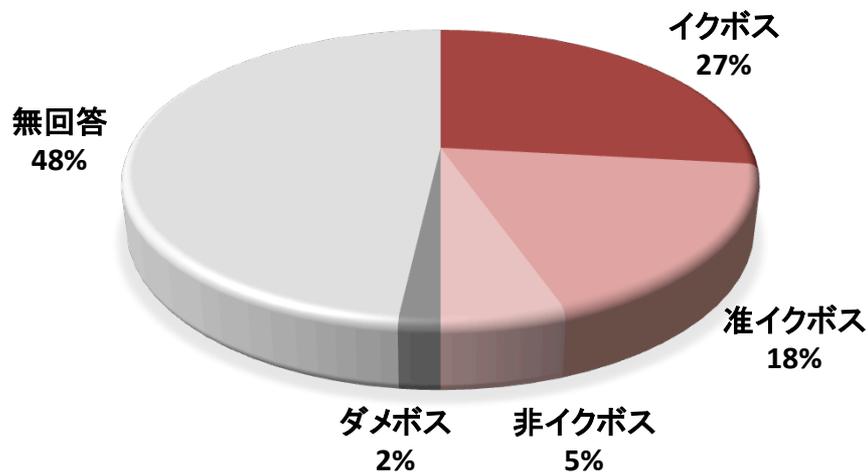
研究両立におけるイクボスの重要性: 男性



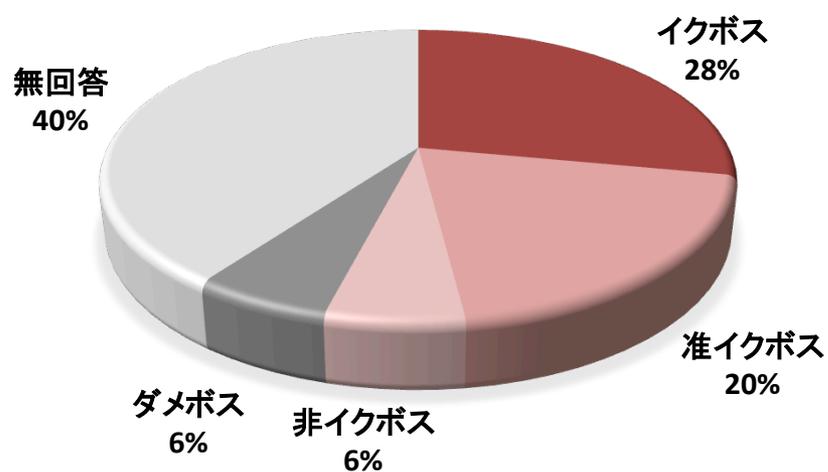
研究両立におけるイクボスの重要性: 女性



男性による上司評価



女性による上司評価



パネルディスカッション

「イクボス」と考える 両立研究者を活かす研究支援体制

福田 裕穂 (東京大学 大学院理学系研究科 教授)

木下 俊則 (名古屋大学 大学院理学研究科 教授)

永田 典子 (日本女子大学 理学部 教授)

吉田 聡子 (理化学研究所 CSRS 上級研究員)

司会：今泉 (安楽) 温子 (農業生物資源研究所 主任研究員)

両立研究者にとって両立の障害は「罪悪感」を持つこと



「罪悪感」にとらわれず、謙虚で率直なコミュニケーションを

イクボスPIは両立研究者の「将来」を真剣に考えている



研究者としての将来を考えた相互関係を構築していく必要がある

大学・研究機関によっては、妊娠・出産に対応したシステムが整備されておらず
PIと両立研究者の個々の対応になってしまっている例が多い



大学・研究機関として
出産適齢期に対応した環境作りを進めていく必要がある